

丹後塾

令和4年度



オンライン(全3回)

先進的な取組等を行う企業や自治体等から講師を迎え、「DX(デジタルトランスフォーメーション)」を軸に、既存の発想にとられない課題解決を学ぶオンライン講義を全3回で実施。

他県・海外の事例を参考に、丹後に活かせる視点を、官民共に学ぶ場づくりを目指します。

【京都府HP】

<https://www.pref.kyoto.jp/tango/ki-kikaku/news/tangojuku2022.html>

令和5年1月16日(月) 14:30~16:00 (@Zoom)

デジタル社会の業務はどう変わる？

人材不足の建設業界を変える新しい動き
～見積積算や現場写真管理における民間発の取組から～

～ ゲスト ～

株式会社フォトラクション 代表取締役CEO

中島 貴春 氏

2013年に大学院建設工学修士課程を修了し、株式会社竹中工務店に入社。大規模建築の現場監督に従事した後、建設現場で使うシステムの企画・開発およびBIM(Building Information Modeling)推進を行う。

2016年3月にCONCORE'S株式会社(現 株式会社フォトラクション)を設立。写真だけではなく、図面や工程、更にはBIMやAIを用いたBPOまでカバーできる、オールインワンの建設支援クラウドは、多くの建設プロジェクトに導入されている。



情報ネット株式会社 代表取締役

若本 憲治 氏

8年前に起業しM&Aや新規創業をし、鳥取で7社の中小企業を経営。2020年に公共工事の入札情報サービスを事業承継し、建設業のユーザーからの声をもとにメール・電話・FAXなど様々な方法で行われていた見積のやり取りを全てクラウド上で行うことができる「GACCI」を着想。

2022年7月から10月にかけて開催された日本のアクセラレータープログラムの草分けである「Open Network Lab」に参加し、DemoDayで最優秀賞受賞。



✕ モデレーター(全3回共通)

㈱イミカ 代表取締役

原田 博一 氏



神奈川県横浜市出身。1999年富士通入社、2007年より富士通研究所、2017年より現職。

ソフトウェアエンジニアを経て、インタビューやフィールドワーク、ワークショップなどの定性調査手法の研究開発や実践、教育に従事。これらの知見をもとに、コミュニケーションの観点から地域や組織の文脈を把握し、変化や挑戦の伴走支援を行うプロセスコンサルテーションを得意とする。

(一社)サイクル・リビングラボ理事、内閣府地域活性化伝道師、総務省地域力創造アドバイザー。

■参加対象

丹後地域内で勤務する自治体職員、民間事業者、民間企業従業員等(定員100名程度)
※上記に該当しない方も応募可能です。

■申込方法

令和5年1月12日(木)までに以下のいずれかの方法で申込

①団体申込 各団体の希望者を取りまとめ、所定の様式をメール送付
【送付先】 t-c-kikaku@pref.kyoto.lg.jp

②個人申込 [京都府HP](#)に掲載の申込フォームに必要事項を入力

令和4年度丹後塾（第3回）

令和5年1月16日(月)14:30~@Zoom

「DX（デジタル・トランスフォーメーション）」とは、企業や自治体、地域などがもつ、様々な事業・活動上の問題（目的）を、デジタルツール（手段）で解決することによって、人々の生活がよりよく変化することをいいます。

つまりDXは、これまでの「IT化」と比べて、デジタルツールがより「直接的に顧客価値に影響を及ぼす」ところが特徴です。


第1回の丹後塾では、DXについてサービスデザインの観点からゲストにお話いただきました。サービスには、前面（利用者が実際に体感するところ）と背面（サービスを間接に支えるところ）があり、サービス開発においては、前面から背面を考える（常に利用者の立場を念頭においてサービスをデザインすること）が重要であることを学び、第2回は、丹後の事例「海の京都コイン」を通してDXを学ぶ講座としました。

第3回の丹後塾では、【建設】に関わる分野の民間の取組を取り上げます。建設の現場では、日々たくさんの写真を扱います。また、見積積算の際には、多くの受託事業者の情報を集約する必要があります。人材不足の業界において、「デジタルの力」はどのように活かされるか、デジタル時代に合わせたサービス開発の最前線にいらっしゃる講師から伺います。自分自身の、日々の業務において、どのような工夫ができるかを考えるきっかけになればと考えています。

第1回・第2回に御参加いただいた方も、そうでない方も、お申し込みをお待ちしております。

参加申込

期限：令和5年1月12日(木)

個人申込	<p>エントリーフォームからお申し込みください。</p> <p>【エントリーフォーム】 http://www.shinsei.elg-front.jp/kyoto2/uketsuke/form.do?id=1668478189459</p> 
団体申込	<p>各団体の希望者を取りまとめ、所定の様式をメール送付</p> <p>【送付先】 t-c-kikaku@pref.kyoto.lg.jp</p> <p>※所定の書式をお持ちでない場合、上記にお問い合わせいただくか、次の項目をお知らせください。 「所属（法人名・課名等）、職名等、氏名、メールアドレス（※）」 ※メールアドレスは、ZoomのURLの送付先となりますので、お間違いのないようご注意ください。</p>